

第5回 鶴川・沙流川 減災対策協議会 議事要旨【速報版】

日時：平成30年6月4日（月）14:30～15:30

会場：ふれあいセンターびらとり 1F 多目的集会室

構成員：室蘭開発建設部長、室蘭地方気象台長、旭川地方気象台長（代理）

胆振総合振興局長（代理）、上川総合振興局長（代理）、日高振興局長（代理）、むかわ町長（代理）、厚真町長、占冠村長（代理）、平取町長、日高町長、北海道旅客鉄道（株）（代理）、北海道警察本部警備部長（代理）、北海道警察本部旭川方面本部警備課長（欠席）

《議事内容》

- ① 話題提供
- ② 規約の改定
- ③ 取組方針に基づく各機関の取組状況及び今後の予定について
- ④ その他

《協議会委員からの主な意見》

（室蘭開発建設部）

- ・「プッシュ型配信の開始」や「多機関連携型タイムラインの検討」「防災教育の支援」について実施していく。

（室蘭地方気象台・旭川地方気象台（代理））

- ・「JETT」（気象庁防災対応支援チーム）を5月に創設した。これにより、大規模な災害時に地方公共団体へ職員を派遣し、気象等の解説を行い自治体や各防災機関の防災対応の支援を行う。国土交通省のTEG-FORCEの一員として活動する。
- ・大雨（浸水害）危険度の高まりを知らせる府県気象情報（短文型）の運用が開始された。

（胆振総合・上川総合・日高振興局（代理））

- ・ハード対策について河道掘削等計画的に実施している。
- ・ソフト対策について「危機管理型水位計の設置」「指揮室設置訓練や情報伝達訓練等」「1日防災学校の開催」について実施している。また、防災マスターの支援として地域防災マスターミーティングを検討している。

（むかわ町（代理））

- ・防災無線のデジタル化の実施や多機関連携型タイムラインの検討を
- ・ハザードマップについて追加される道管理区間を含めてHPに掲載していく。

（厚真町長）

- ・防災マネージャーを設置し防災・減災について取組んでいく。

（占冠村長（代理））

- ・道管理区間の河川についてハザードマップを検討していく。
- ・3月の融雪では、民家の浸水や道路の通行止めが発生したが、関係機関と連絡調整しな

がら対応した。

(日高町)

- ・昨年度は多機関型タイムラインを作成し今後運用していく。
- ・ハザードマップを各世帯に配布予定している。
- ・避難所の開設訓練の実施する予定。また、民間向けのマニュアル作成を予定している。

(平取町長)

- ・多機関連携型タイムラインについて下流の日高町との共通課題・連携について協議したい～タイムライン作成時の事務局として日高町、室蘭地方気象台と調整し協議させてもらう。(室蘭開発建設部)
- ・防災ガイドマップの改定、配布を予定している。
- ・防災無線が十分でないことから、情報伝達システムを検討している。